

地域が誇る自然資源を活かした観光経営人材育成講座

東京都 &
淑徳大学
Presents

TOKYO

SUSTAINABLE TOURISM 2026

本講座の
ポイント

本テーマに精通し、観光の最前線でご活躍の実務家を招聘
多忙な受講生の実情に即したオンデマンド講座を併用
フィールドワークによる実践的な学びを採用

9/1^{TUE} ~ 12/19^{SAT} 全12講座



注目のTOKYOサステナブルツーリズム無料講座
お申し込みガイド

第1回

オンデマンド

9月1日(火)配信

講座概要

過去の事業の効果・分析・目的



千葉 千枝子

淑徳大学 経営学部
観光経営学科 教授観光ジャーナリスト・NPO法人
交流・暮らしネット理事長・東京商工会議所トラベル
& ツーリズム委員会学識
委員・釜石市地方創生アド

バイザー・東京都観光事業審議会委員など。

中央大学卒業後、富士銀行、シティバンク勤務を経て
JTBに入社。1996年有限会社千葉千枝子事務所を設
立、運輸・観光全般に関する執筆・講演、TV・ラジオ出演
などジャーナリスト活動に従事。日本記者クラブ会員。
観光学を専門に2014年から中央大学で兼任、2016年
より淑徳大学で現職。東京都、岩手県、青森市、片品村
など自治体の観光審議会委員も多数務める。著書に「観
光経営学入門」(建帛社)、「レジャー・リゾートビジネス
の基礎知識と将来展望」(第一法規)など多数。

第2・3・4回

フィールドワーク/オンデマンド

フィールドワーク 9/10(木)~9/12(土) 尾瀬かたしなネイチャー体験

訪問地: 尾瀬国立公園群馬県片品村(尾瀬沼・尾瀬ヶ原)

行程: 初日JR上毛高原駅9:30新幹線改札口集合・翌々日16:00頃 JR上毛高原駅解散

“天上の楽園”といわれる尾瀬。冷涼な秋の尾瀬沼、尾瀬ヶ原を散策します。

大清水・一ノ瀬休憩所を起点に、尾瀬の湿原を2泊でまわるコースです。

参加費有料、交通費自己負担、宿泊は「尾瀬沼山荘」「東電小屋」(1室2名ないしは3名利用)で
定員20名。詳しくは、受講登録後のお知らせをご参照ください。

講演者

Umezawa Yukihiko



梅澤 志洋

片品村村長

群馬県片品村出身。大学卒業後、家業である旅館の
経営に携わり、地域観光に深く関わる。その後、村議
会議員を経て村長に就任し、現在3期目。尾瀬国立公
園をはじめとする貴重な自然環境を守りながら、観
光・農林業振興と子育て支援、福祉の充実に力を注
いでいる。経営の視点と現場感覚を活かし、住民との対話を大切にしながら、持
続可能で安心して暮らせる村づくりを進めている。

レクチャー

東京パワーテクノロジー(株)のネイチャーガイドらによるレクチャーを
予定しています。

第5・6・7回

フィールドワーク/オンデマンド

フィールドワーク

10/10(土)~10/12(月・祝) みちのく潮風トレイルネイチャー体験

訪問地: 岩手県普代村・田野畑村・大槌町ほか

行程: 初日JR盛岡駅11:00西口バスロータリー集合・翌々日 JR盛岡駅16:00頃解散

森、里、川、海のつながりから生まれた自然と、そこで紡がれた物語に触れながら4つのトレイル
コースを歩きます。途中、自然との共生の実際などを学びつつ雄大な太平洋にそって旅をします。
参加費有料、交通費自己負担、宿泊は「ホテル羅賀荘」「三陸花ホテルはまぎく」(1室2名ないし
は3名利用)で定員20名。詳しくは、受講登録後のお知らせをご参照ください。

講演者

Nakashima Hidetoshi



中嶋 英俊

(公財)さんりく基金
三陸DMOセンター センター長1993年岩手県庁入庁。埼玉
大学大学院修士(政策科学)、
産業能率大学大学院修士(経
営情報)。東日本大震災発災
時は空港課で国内線利用促
進・国際線誘致を担当。観光課に異動し国際観光と三陸
観光の担当となり、インバウンド全般の他、復興ツーリ
ズムの推進、語り部団体の育成に取り組む。その後、地
域振興室に新設された対外戦略特命課長に就任し、いわ
てまるごと売り込み隊を担当。観光課国際観光担当課
長、宮古地域振興センター地域振興課長、交通政策室地
方路線対策監を経て、2025年(公財)さんりく基金に派遣
され、現職。みちのく潮風トレイルなどの地域資源を活
用した誘客や三陸の観光地域づくりに取り組む。

レクチャー

NPO法人体験村・たのはたネットワーク、NPO法人
吉里吉里国のスタッフらによるレクチャーを予定
しています。

第8・9・10回

フィールドワーク/オンデマンド

フィールドワーク 11/10(火)~11/12(木) 沖縄やんばるネイチャー体験

訪問地: 沖縄県那覇市・大宜味村・名護市

行程: 初日沖縄ツーリスト本社会議室(ゆいレール「県庁前駅」から徒歩3分) 14:00集合・翌々日16:00頃 那覇空港(国内線)解散

2021年自然遺産登録された沖縄本島北部に広がるやんばるの森。海とは異なる、もうひとつの沖縄の自然を堪能します。北部有数の複合型リゾートホテルやテーマパークを視察・体験します。

参加費有料、交通費・初日宿泊費自己負担、翌日宿泊は「カヌチャリゾート」(1室2名ないしは3名利用)で定員20名。

詳しくは、受講登録後のお知らせをご参照ください。



講演者

Higashi Yoshikazu

東 良和

沖縄ツーリスト(株)
代表取締役会長



早稲田大学卒業後、日本航空を経て米国コーネル大学ホテル経営大学院へ留学。ホスピタリティ経営学修士。1990年沖縄ツーリスト入社。

2004年に代表取締役社長に就任、2014年から現職。長年にわたり地域主導型の観光ビジネスモデルを追求。2009年VISIT JAPAN大使を拝命。世界の人流が止まったコロナ禍では多額の債務超過に陥るも、その後、わずか2年でV字回復させた。真の外貨獲得産業になるためには、第三国間観光のビジネスモデルの確立が急務と考える。JATA日本旅行業協会理事、沖縄eスポーツ連盟代表理事などを務める。

Shimoji Yoshiro

下地 芳郎

(一社)沖縄観光DX推進機構 理事長
淑徳大学 経営学部 観光経営学科
客員教授



明治大学法学部を卒業後、沖縄県庁入庁。初代香港事務所長として、香港を中心にアジア全般の観光客誘致などを担う。観光振興課長、観光企画課長、文化観光スポーツ部観光政策統括監などを歴任、2001年のアメリカ同時多発テロ、2011年の東日本大震災等の影響で落ち込んだ沖縄観光の立て直しを担う。2013年琉球大学観光産業科学部教授に就任。学部長、研究科長を経て、2019年から2025年6月まで沖縄観光コンベンションビューロー(OCVB)会長を歴任した。沖縄ツーリストでは特別顧問を務める。

Shiraishi Takehiro

白石 武博

(株)カヌチャベリリゾート
代表取締役社長



1962年生まれ。沖縄県出身。早稲田大学卒業後、沖縄銀行へ入社。その後ハワイパシフィック大学で専門的に観光を学ぶ。2005年カヌチャベリリゾート代表取締役社長に就任。2009年ISO14001認証を取得し環境問題にも注力。日本旅行協定旅館ホテル連盟会長、全国レンタカー協会副会長ほか多くの団体で要職を務め、多角的な視点で観光産業の発展に取り組んでいる。

2009年ISO14001認証を取得し環境問題にも注力。日本旅行協定旅館ホテル連盟会長、全国レンタカー協会副会長ほか多くの団体で要職を務め、多角的な視点で観光産業の発展に取り組んでいる。



第11回

オンデマンド

12月上旬配信(予定)

自然資源を活かした宿泊施設についての分析



吉田 雅也

淑徳大学 経営学部 観光経営学科
教授

筑波大学大学院人文社会ビジネス科学学術院ビジネス科学研究群修了。修士(経営学)。青山学院大学大学院国際マネジメント研究科修了。

経営管理修士(MBA)取得。東急ホテルチェーン、コンラッド東京、パレスホテル東京での実務経験を経て、2015年より大学教員に。著書に『図解即戦力 ホテル業界のしくみとビジネスがこれ1冊でしっかりわかる教科書』(技術評論社)など多数。

12月上旬配信(予定)

自然資源を活かしたレジャー施設等の分析

黒羽 義典

淑徳大学 経営学部 観光経営学科
学科長・准教授

1998年、立教大学大学院社会学研究科修了後、観光・レジャー産業の専門出版社においてレジャー・集客施設、観光地・地域活性化、シニアビジネスなどに関する企画・編集、調査・コンサルティング業務に取り組み、2021年より現職。テーマパーク・遊園地など観光・レジャー施設の開発・運営手法の分析、事業基盤の強化に向けた施設経営のあり方について研究を進めている。



Kuroha Yoshinori

第12回

対面

12月19日(土) 15:00~16:30

観光経営人材育成とその重要性

Saimyo Hitoshi

最明 仁

(公社)日本観光振興協会 理事長

1985年日本国有鉄道入社、JR東日本で主に鉄道営業、旅行業、観光事業に従事。日本政府観光局シドニー事務所を経て、JR東日本訪日旅行手配センター所長、新潟支社営業部長、本社観光戦略室長、ニューヨーク事務所長、国際事業本部長などを歴任。2023年6月より現職。自他ともに認める鉄道・バスファンでもある。

後半・総括(まとめ)

コーディネーター 千葉 千枝子

淑徳大学 経営学部 観光経営学科 教授

お申し込み
に際して

- ・フィールドワークは天候等の都合で日程等が変更になる場合があります。
- ・講師等は変更になる場合があります。
- ・講座では、写真撮影、映像収録を行う予定です。
- ・フィールドワークの詳細は、本講座申込後に配布します。
- ・オンデマンド形式の回は、本講座申込後にURLを配布します。
- ・お預かりした個人情報は本講座に関わる連絡やご案内以外には使用いたしません。



地域が誇る自然資源を活かした観光経営人材育成講座

「持続可能な観光(サステナブルツーリズム)」の実現のためには、地域が誇る自然資源を活かした観光をマネジメントできる人材の育成が欠かせません。

東京都と淑徳大学は、自然資源を活かしたツーリズムをテーマに、観光の最前線でご活躍の実務家をお招きして、観光経営という視座で学びを深め、地域が誇る自然資源を活かした観光経営人材を育成することを目的に本講座を開催いたします。

開催概要

- 期 間 2026年9月1日(火)～12月19日(土) 全12講座(1講座約90分*)
(※有料のフィールドワーク「尾瀬かたしなネイチャー体験(3日間)」 「みちのく潮風トレイルネイチャー体験(3日間)」 「沖縄やんばるネイチャー体験(3日間)」を含む)
- 場 所 淑徳大学 東京キャンパス3号館301教室 対面(座学)実施日:2026年12月19日(土)のみ1day
- 定 員 20名程度 ※応募者多数の場合はご希望に沿えない可能性もございます。
- 受講資格 (1) 東京都内在住または在勤の方
(2) 観光関連の活動や事業に従事する・従事したい方
(3) 自然資源を活かしたツーリズムで観光まちづくりを志す方、ご興味がある方
- 受講料 無料

【東京都「大学等と連携した観光経営人材育成事業」(本事業)について】

東京都では、観光関連事業者の経営力向上を図り、観光産業の活性化につなげることを目的として、大学等と連携して新たな教育プログラムの開発等の支援事業を実施しています。淑徳大学は 2024年度より都の連携大学に選定されています。

お申し込み方法

- 1 下記QRコード*を読み取るか、
または記載のURLにアクセス



<https://questant.jp/q/TOKYO-2026>

- 2 必要事項を入力

申し込み専用サイトにジャンプ
しますので、内容を確認し、
各項目に必要な事項を
入力し送信してください。

参加方法・講座内容の詳細について
事務局よりご連絡を差し上げます。

- 3 講座への参加

本講座の受講料は無料です。

全12講座を受講ないしは視聴
いただけます。

※対面式とオンデマンド式がございます
ので、ご注意ください。また、フィールド
ワークは有料となります。

*QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

